

ほけんだより 9月

和歌山市立河北中学校 2019. 9. 2

9月9日は救急の日

河北中学校には救命用のAEDがあります

河北中学校にはAEDを設置しています。
設置場所は「職員室前の廊下」です。
外階段側にあります。もしものときは、大人の助けを求めるのはもちろん、AEDを迷わず使いましょう。
あなたの勇気が、人の命を助けます。



AEDとは？

心臓が正しく動いていないときに、電気ショックを与えて、心臓の動きを整える機械です。

AEDって難しそうだけど？

電源を入れると、音声メッセージが流れます。その通りにすれば安全に使えます。

AEDを使うのはどんなとき？

意識がないとき。呼吸の様子がおかしいとき。

AEDが必要ないときに使ってしまったらどうなるの？

必要ないときは「電気ショックは必要ありません」というメッセージがあり、電気は流れませんので安心してください。

その救命処置が

★注意★

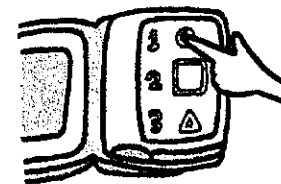
意識のない人がいた場合は、AEDも必要ですが、それと同時に「心臓マッサージ」が絶対に必要です。
「どちらか」ではなくて「どちらも」行います。
そして救急車も要請します。



「もしも」のために AEDの使い方

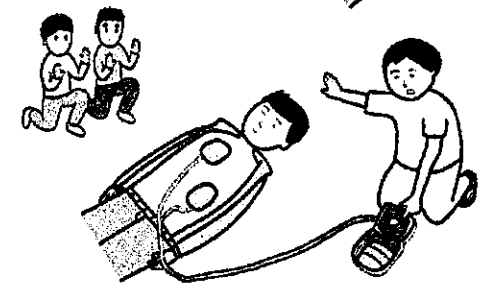
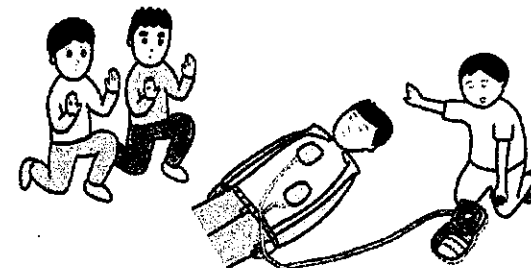
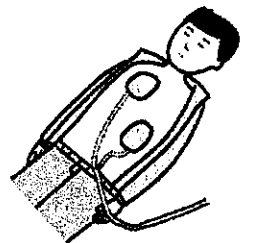
①電源を入れる

ふたを開けると自動で電源が入る機種もあります。



②2枚の電極パッドを胸部に貼る

貼る位置はパッドにもイラストで示されています。



③AEDが心電図の解析をする

音声メッセージで指示が出ます
(機種によっては解析ボタンを押す)。
また、解析中は傷病者に触れないようにします。

④除細動(電気ショック)を行う

音声メッセージで指示が出ます。
「電気ショックが必要」と判定されたら、自分と周囲の人が確実に離れていることを確認して、ショックボタンを押します。

★夏休み中に部活動等でケガをした人へ★

夏休み中に、学校(部活動)等でケガをして病院や整骨院へ通った場合、「日本スポーツ振興センター」より治療費、薬剤費等が給付されます。保健室へ書類を取りに来てください。また、自分が対象になるかわからなかったり、気になる場合は気軽に保健室に相談に来てください。

以前のケガで、書類を受け取った人も早めに提出してください。書類には2年間の有効期限があります。

休みの間に、病院へ行ってきてくれた人の治療書などが続々と返ってきて、とてもうれしく思います。病院には行ったけれど、まだ書類を提出していない人は、早めに保健室まで提出して下さい。病院に行っていない人は、早めに行ってくださいね。※視力手帳は眼科に行っても一度学校へ返却してください。

